

業務品質評価運営の状況について －自己点検チェックの取組み－

2026年6月17日

(1) 「代理店登録等の共通プラットフォーム(登録PF)」の運用を開始

- 登録PFは、代理店および損保会社間で自己点検チェックシートの回答報告・フィードバック等を行うための業界システム
 - ※代理店向けに、登録PFの操作に関する説明動画を作成・提供済み(2026年5月)
- 評価本部では、登録PFを通じて、代理店における自己点検と損保会社の関与の状況をモニタリング調査
- また、金融庁・財務局等においても、すべての情報を参照可能

(2) 自己点検チェックシート(2026年度版)の提供を開始

- 2026年度版の自己点検チェックシートについて、登録PFを通じて配信中
- 2025年度のトライアル運用を通じて見直したものの(2026年2月26日に改訂内容を公表)について、2026年6月1日施行の法令改正等を踏まえ、追加の改訂を実施

(1)改訂の趣旨

- 「自己点検チェックの取組み」は、本協会の代理店業務品質評価制度において、損保会社による代理店指導等を補完する重要な取組みと位置づけており、自己点検チェックシートについては、代理店の体制整備をサポートするとともに、代理店と損保会社との対話のツールとして活用することを求めている。
- 2026年度版の自己点検チェックシートについては、2025年度のトライアル運用において実施した2回の意見公募に寄せられた計1,114件の意見等を踏まえた見直しを行い、2026年2月26日に改訂内容を公表した。
※第1回目は2025年7月28日～8月28日、第2回目は同年10月29日～11月29日、損保協会のホームページを通じて意見公募を実施した。
- 今般、2026年6月1日施行の法令改正等を踏まえ、追加の改訂を実施した。

(2)改定の骨子

① 自己点検チェック項目の見直し

- ✓ 自賠責のみ取扱代理店について、チェック項目の削減等を実施したうえで、専用の自己点検チェックシートを作成
(詳細は「3. 自賠責保険のみ取扱代理店に関する改訂ポイント」のとおり)
- ✓ 網羅性の観点から、銀行窓販の弊害防止措置に関するチェック項目を追加
- ✓ その他、字句修正等、所要の手当てを実施

② 自己点検チェックシートの利便性向上

- ✓ チェックシートのレイアウト改善(視認性および操作性の向上)
- ✓ 課題発見をより意識した回答選択肢への見直しを実施
※「はい」「いいえ」「対象外」の3択から、「取り組んでおり、課題はない」「取り組んでいるが、課題がある」「取り組んでいない」「対象となる業務がない」「判断できない」の5択へ変更
- ✓ 基礎情報入力項目の見直し(保険業法改正対応、点検実施日の追加等)

3. 自賠責保険のみ取扱代理店に関する改訂ポイント

(1) 見直しの経緯

- 2025年度に実施した意見公募において、自賠責のみ取扱代理店の自己点検チェックシートに関して、「負担感の改善」を求める意見が多数寄せられたことを受け、点検項目の削減や専用シートの作成等を行うこととした。

■ 自賠責のみ取扱代理店の自己点検チェックシートに関する意見概要

種類	件数	主な内容
設問数の削減	36件	・設問数が多く、業務に支障を来すので、もっと簡易なものにして欲しい。 ・業務実態に応じた設問に限定して欲しい。
専用シートの作成	25件	・任意保険を取り扱う代理店とは別のチェックシートにしてはどうか。
設問の見直し	13件	・設問が難しいので、業務の実態に沿った内容に平易化して欲しい。
その他	13件	・自賠責のみ取扱代理店は代理店業務品質評価制度の対象外とすべき。 ・自賠責のみ取扱代理店に自己点検チェックは不要と考える。 など
計	87件	

(2) 負担感の改善に向けた対応

① 点検項目の見直し方針

➤ 体制整備義務の確保

- ✓ 自賠責のみ取扱代理店は、損害保険代理店として、保険業法に基づく体制整備義務が課されている。
- ✓ 自動車損害賠償保障法(第30条)において、保険会社は、責任保険等の事業の円滑な遂行上適当と認められるものと代理店契約を締結するものとされている。

➤ 商品特性等を踏まえた点検項目の絞込み

- ✓ 商品特性(強制付保・業界共通)や契約者保護リスクを踏まえ、法令等遵守の観点を中心に点検項目を絞り込む。
- ✓ 点検項目の絞込みにあたっては、自賠責保険のみ取扱代理店向けの講習テキスト(※)を参考とする。

※自賠責保険のみ取扱代理店において、募集に従事する前に受講する講習で使用されるテキスト

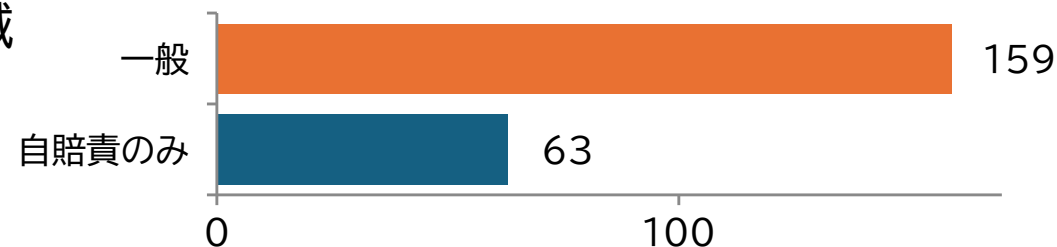
② 具体的対応策 ※制度運営で把握した実情や意見等を踏まえ、今後も継続的に見直しを実施する。

➤ 自賠責のみ取扱代理店向け専用チェックシートの作成

➤ 設問数を一般代理店の約40%に削減

- 一般代理店 159問(注)
- 自賠責のみ代理店 63問(注)

(注)代理店の規模・属性等により増減あり



➤ 業務の実態に応じた設問内容への見直し(設問の平易化・簡素化)